[活動報告]

19世紀学学会活動報告(~2007年度)

2006年11月24日(金) 19 世紀学学会設立準備総会 19 世紀学学会設立記念式典 2006年12月23日(祝) ●記念講演*1「19世紀と現代」(遅塚忠躬 お茶の水大学名誉教授) 2007年3月3日(土) 新潟大学コア・ステーション 人文社会・教育科学系附置 Institute for the Study of the 19th Century Scholarship(= 19 世紀学研究 所) 設立記念式典 共催 ●設立記念講演*1「19世紀に何が起こったか-科学の視点から」 (村上陽一郎 国際基督教大学) 2007年5月26日(土) 第1回国際シンポジウム「19世紀と神話学」*2 • Otto Langer (Bielefeld), "Mythos und Mystik in Nietzsches Schrift, Die Geburt der Tragödie aus dem Geiste der Musik" *1 ●香田芳樹 (慶応大学)「自然の精神化と精神の自然化:19世紀におけ る『ハビトゥス』の再発見について」*1 • Elmar Holenstein (Zürich), "Humboldts Mythos: Sprachlicher Determinismus ** * 1 ●臼井隆一郎(東京大学)「ドイツ・ロマン主義の神話学の双子的言説 としての『資本』(カール・マルクス) と『母権』(J.J.バッハオー フェン) | *1 ●守矢健一(大阪市立大学)「イェーリングのプフタ批判(1857)につ いて | *1 ●小田部胤久(東京大学)「ヨーロッパの理念:一つの新しい神話」*1 2007年7月27日 (金) 第1回講演会*2 ●筒井賢治 (新潟大学)「新発見『ユダの福音書』をめぐって| ● 源河達史 (新潟大学)「リエージュ写本 UBL230における Ivo von Chartres の『序文』について」

●佐藤芳行(新潟大学)「マックス・ウェーバーとロシア」

2007年10月4日 (木) | 第1回プロジェクト研究会*2

2007年11月17日(土)	第1回特別プログラム*²●吉増剛造(詩人)「GOZO-CINE と Uragoe (裏声)」特別ゲスト 高橋世織(東京工業大学)
2007年11月18日(日)	 第2回国際シンポジウム「声とテクストとまなざしの19世紀」*² ● Eric Benoît (Bordeaux), "Un vide dans la voix: Baudelaire, Verlaine, Mallarmé" ● 吉増剛造 (詩人)「イェイツ再考」 ● 鈴木雅之 (京都大学)「ウィリアム・ブレイクにおけるヴィジョンとテクスト」 ● 高橋世織 (東京工業大学)「尾崎紅葉における写真術と声」 ● Roberto Terrosi (Roma), "La musa della storia. La coscienza storica nell' arte italiana del XIX secolo partire dalla poetica die Ugo Foscolo"
2007年12月11日(火)	第2回講演会*² ● Gilles Manceron (Paris), "Marianne et ses colonies: l'œuvre et l'idée coloniales de la République française" ● コメンテータ:井村哲郎(新潟大学)、芳井研一(新潟大学)
2008年2月6日(水)	第3回講演会*²●小島誠(放送大学新潟学習センター長)「ウィルス学とオランダ」 コメンテータ:佐野義孝(新潟大学)、葛西康徳(大妻女子大学)
2008年3月7日(金)	第2回プロジェクト研究会* ² ●松井克浩(新潟大学)「ヴェーバー社会理論のダイナミクス」
	*1 本誌に掲載 *2 19 世紀学研究所と共催